

第6回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2006 in 大宮 日程表 (10月7日)

10月7日	第1会場 (大ホール) 1階、2階	第2会場 (小ホール) (2階)	第3会場 国際会議場 (4階)	第4会場 第1展示場 (B1階)	ポスター・展示会場 (第2展示場～第5展示場) (B1階)
12:00					ポスター受付
13:00	閉会の辞				ポスター閲覧
14:00	シンポジウム 1 (13:15～14:45) 臨床試験におけるCRCの役割の 構築にむけて 谷澤公彦、日比野文代	シンポジウム 2 (13:15～14:45) CRCの専門性を考える：小児科領域 - 小児治験の現況とCRCへの期待 - 榎本有希子、中村秀文	シンポジウム 3 (13:15～14:45) CRCの専門性を考える：精神科領域 - 疾患別に考慮すべき事 - 内田英二、竹内尚子	シンポジウム 4 (13:15～14:45) 薬効評価を考える 熊谷雄治、前田政由紀	
15:00	休憩				
16:00	教育講演 (15:00～16:00) 文部科学省、厚生労働省				
17:00	休憩				
18:00	シンポジウム 5 16:30～18:00 コスト・スピード・エントリー 藤 秀行、内野悦夫	シンポジウム 6 16:30～18:00 CRCの専門性を考える：がん領域 - 治療法開発のための臨床試験とCRCの貢献 - 後澤乃扶子、江口久恵	シンポジウム 7 16:30～18:00 IRBの役割 横山錬蔵、横田慎一	シンポジウム 8 16:30～18:00 フレッシュCRC (1) 治験関係者とCRCの コミュニケーションのあり方 中原綾子、河野健一	
19:00	懇親会 (パレスホテル) (18:30～20:30)				
20:00					